

## 第3章 吉川市の課題

### 3-1 都市づくりに関する課題

本市の現況と市民意向を踏まえ、持続可能な都市づくりに配慮しながら、「土地利用」「都市施設」「都市環境」「都市防災」「都市景観」の都市計画に関する5つの視点から都市づくりに関する課題を整理します。

#### 3-1-1 土地利用

既存市街地における適正な土地利用の誘導と環境の改善を図るとともに、周辺都市の開発の動向等を踏まえた、新たな市街地整備の推進について検討する必要があります。

##### [ 既存市街地 ]

- 基盤整備済地区における住環境の向上
- 良好な市街地の維持管理
- 木造住宅が密集している平沼周辺地区における、火災や震災時の防災等、安全面に配慮した市街地の整備
- 吉川駅周辺地区における商業集積の誘導
- 生活利便機能の立地誘導
- 住宅と工場が混在する地区における適正な土地利用の誘導
- 既存工業地における就業環境の改善

##### [ 新市街地 ]

- 都市化の進展や人口増加に対応した新たな住宅市街地の形成
- 武蔵野操車場跡地及び吉川美南駅周辺地域や、東埼玉道路のランプ周辺地区、三輪野江地区における新たな土地利用
- 都市の発展を支援する新たな工業団地の整備と立地誘導
- 豊かな自然資源を活かし、自然と共生した市街地環境の創出

##### [ 農地・集落地 ]

- 集落地域における生活環境の改善
- 無秩序な宅地化の防止
- 集団優良農地の保全

土地利用の検討が必要な吉川美南駅周辺地域



### 3-1-2 都市施設

#### (1) 道路・交通体系

道路交通の円滑化を図るため、周辺都市における開発の動向等を踏まえた周辺都市及び都市内を連絡する幹線道路及び、子どもや高齢者、障がい者に対する安全性、快適性に配慮するとともに、環境負荷の低減にも配慮した交通施設の整備について検討する必要があります。

##### [ 道 路 ]

周辺都市の道路交通計画とも連携した広域交通体系の確立

市内の主要施設や地域間を連絡する都市内交通網の形成

交通量を円滑に処理できる東西方向を連絡する道路・橋の整備

人口増加に対応した新市街地整備における、新たな幹線道路の整備

市街地・集落地における狭い幅員の道路の拡幅

##### [ 歩行者・自転車用道路 ]

交通量の多い道路における歩道整備等、市民が安全かつ安心して歩行できる歩行空間の確保  
社寺・文化財及び生活関連施設等への歩行者、自転車道による利便性の向上

通学路等における街路灯の設置

##### [ 公共交通 ]

鉄道の利便性向上と輸送力の増強、および誰もが利用しやすい駅施設の整備

新市街地整備における公共交通の充実による交通利便性の確保

生活関連施設の利用を容易にする公共交通の確保

歩道の整備が必要な道路



近隣市町を結び、交通渋滞解消が必要な橋



## (2) 公園・緑地

今後予想される人口増加や市民ニーズに対応した、公園・緑地の整備を推進する必要があります。

今後の人口増加と誘致圏等を踏まえ、市民のニーズに対応した公園の整備

市内の優れた資源の有効活用による市民が身近に利用でき、憩いの場となる緑地の整備

歴史や自然を活用した公園・緑地の整備

平沼周辺地区や保地区及び集落地における防災性能の向上に対応し、避難場所としても機能する公園の整備

バリアフリー・ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが利用しやすい公園・緑地の整備

河川敷の利用価値を高める公園・緑地の整備

市街化調整区域の既存資源を活用した、積極的な緑地の確保

既存の公園における施設・環境の改善

公園・緑地の適切な維持管理

市内の優れた資源を有効に活用した公園



利用価値を高める必要のある河川敷



### 3-1-3 都市環境

#### (1) 自然環境

本市の良好な自然要素である河川・水路及び農地等については、その維持・保全について検討する必要があります。

良好な水辺環境を創出する、河川・水路の水質浄化等への取り組み

環境や生態系を支える緑地として重要な役割を果たす農地の維持・保全

#### (2) 生活環境

市街地における良好な水環境の形成や緑化の推進、防犯対策について検討する必要があります。

公共下水道の整備及び水洗化の取り組み

市街化調整区域における合併処理浄化槽の普及・維持管理及び農業集落排水施設への接続  
市街地の良好な生活環境を形成する、民有地におけるまちなみ緑化及び周辺環境に配慮した工場地の緑化

犯罪が起きにくいまちにするため、見通しの悪い道路の改善や、周囲から見通しの良い建物の建築等による、多くの住民の目が自然と届く環境づくり

防犯に対する市民活動の充実

#### (3) 地球環境

地球規模での環境問題に対応して、環境負荷の軽減について検討する必要があります。

省資源、省エネルギーに配慮したまちづくりの推進

分別収集やリサイクル化など、環境負荷を軽減するゴミの収集処理システムの確立

ゴミの減量や分別への協力に対する市民意識の高揚

雨水の地下浸透等による自然に近い水循環システムの確立

整備が望まれる水辺環境



水質浄化の必要がある河川





### 3-1-4 都市防災

#### (1) 市街地

火災や震災時における二次災害の防止や災害時や緊急時における避難や救済活動の円滑化等、安全面に配慮した環境整備の推進について検討する必要があります。

古くから市街地が形成され、建築物が密集し、災害時の危険性が高い地区における防災性の向上

緊急車両等の進入が困難な狭い幅員の道路が多い市街地における防災性の向上

指定された避難場所への避難路が身近にない地域における、円滑な救済活動が行える避難路ネットワークの整備拡充

延焼防止や避難場所の機能を担う公園及び公共空地等の防災空間の確保

水道施設や隣接市町を結ぶ連絡管等、非常時における安全で安定した水供給の確保

地震対策の更なる強化

防災面に配慮した整備が必要な市街地



#### (2) 河川・水路

大雨等による浸水被害の軽減を図るため、治水対策をさらに充実する必要があります。

河川、水路等の治水施設の整備

保水・遊水機能を確保するための貯留・浸透施設や調整池等、雨水流抑制施設の整備

治水対策として整備が必要な河川



### 3-1-5 都市景観

吉川らしさを継承する原風景の保全や住宅地、工業地及び公共施設等における良好な景観の創出について検討する必要があります。

#### (1) 自然景観

吉川市の郷土を知る原風景の一つである農地、屋敷林・社寺林や水路が一体となった田園風景の保全

吉川市周辺及び市内を流れる河川・水路を活用した、吉川市らしい水辺環境の保全・創出

吉川らしい水辺環境の創出が必要な河川敷及び橋



#### (2) 市街地景観

良好な景観を創出している住宅地の保全と、その他の市街地における都市の魅力を生み出すまちなみの誘導

大規模建築物のデザイン化や敷地内の緑化等による、周辺との調和に配慮した景観の形成  
周辺環境との調和に配慮し、敷地内の緑化促進等による小松川工業専用地域における良好な工業地景観の創出

東埼玉テクノポリスにおける良好な景観の維持

良好な景観を創出している住宅地



#### (3) 公共施設景観

歩道部における植栽や街灯、ベンチ等の付随施設のデザイン化や電線の地中化による、幹線道路等における魅力ある景観の形成

周辺環境との調和と、魅力ある河川景観の創出に配慮した橋等のデザイン化

眺望に配慮した視点場の確保